



広報

おゆみ

第58号

平成29年5月13日

発行：町内総務部

生実町会館 ☎ 268-1946

生実町ホームページ

<http://www.oyumi.com>

~~~~~伝統と創造のまち~~~~~

平成29年度町内行事スタート!!

みんなでつくる

(住みよい町)



会長 丸嶋 義雄

新緑の風薫る季節を迎えて、生実町の皆様には益々のご健勝のこととお慶び申し上げます。

ここ数年数多くの自然災害を受け、私共の生活にも様々な影響をもたらす、不安を残すことになっていきます。自然の前に抗すべきものはありませんが、せめて人と人の関係など、努力すれば出来ることは、力を尽くして、豊かな生活を送りたいものです。それが町内会活動の原点ではないかと思っています。

そこで、生実町内会が協同していただく、基本的な課題を再認識する必要があります。

それは急速な社会変化に伴い、子供の安全・防災・環境・子育てなど、広範囲で複雑な地域課題が増加している。こうした課題に対応するには、町内会、諸団体、目的ごとのグループ等々が別々に活動するのではなく、

生実町に暮らす人々が一体となり意見を出し合い、目的を共有して活動を展開することです。

生実町内会はこんな活動をしています。

●防災防犯部では災害に強い町づくり、犯罪を防ぐ町づくり！

○夜道を安心して歩くことができるよう、防犯街灯の維持管理を行っています。

○生浜小・生浜東小学校の一斉下校の指導や子供達の安全な登下校のための見守り活動を生実町の諸団体・OKOの協力によって行っています。

○防災訓練や、民生委員を中心にごさという時に支援が必要な住民の確認を行っています。

今年度の防災訓練は十月二十一日(土)、十月二十二日(日)、生浜東小体育館でより実践的な宿泊避難を計画中です。

○空き巣など犯罪を防ぐ防犯パトロールを生実町消防団が行っています。

○主要交差点に今年度、防犯カメラの設置を計画しています。

●環境部ではきれいな町づくり！

○清潔で快適な町をつくるために、ごみステーションの維持管理や道路整備、さらに公園、生実町会館などの清掃を諸団体の協力を得て行っています。

○生実町公園が六月末日に完成する予定です。

●文教体育部では人がふれあう町づくり！

○町民同士がふれあい交流を深められるよう数多くの行事を毎年計画、開催しています。

●六月四日(日)、生実町体育祭

於、生浜東小学校

●八月十三日(日)・十五日(火)、生実町盆踊り花火大会 於、生実池

●十月八日(日)、生実町祭礼行事

於、生実神社

●十一月三日(金)、生浜地区運動会

於、生浜中学校

○スポーツ振興会ではバレーボール、グラウンドゴルフ大会、歩け歩け大会他、数多くのスポーツ大会を計画しています。

生実町の皆様、各諸団体の皆様、安心・安全を前提とした、すばらしい町づくりにご理解・ご協力・ご指導をお願い致します。

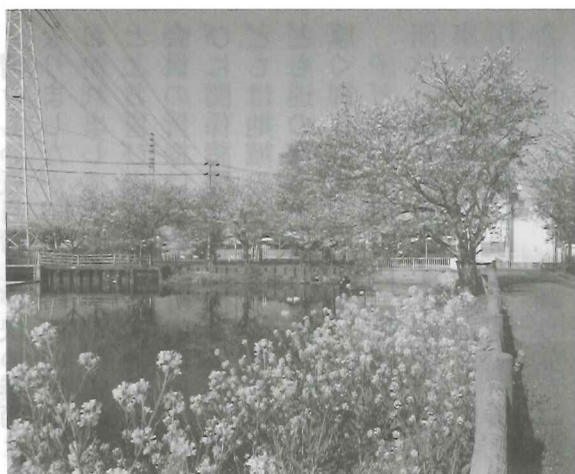
副会長 長谷川 功

町内会会員の皆様には、日頃、町内会活動にご理解・ご協力を頂き、ありがとうございます。

四月二十二日(土)に行われました町内会総会において、今年度の予算及び行事予定が承認され、平成二十九年度の町内会活動がスタートしました。六月の町内体育祭・八月の盆踊り花火大会・十月の祭礼と町内会三大行事をはじめ、数多くの行事を予定しています。皆様の参加を是非お願い致します。六月末には生

実町公園の完成、また、生実池前交差点・おゆみ野方面から京葉道路方へ向かう車線の朝の渋滞解消の為に右折ライン延長等、安心・安全で住みよい街づくりを目指して、役員一同丸嶋会長の下頑張ってください。何か、ご意見等ございましたら、お近くの役員まで連絡をお待ちしております。

今後とも皆様の、町内会へのさらなるご理解・ご協力を、宜しくお願い致します。



各部長からの メッセージ

総務・会計部

部長 中村 洋一

新緑の候、会員の皆様におかれましては、ご健勝の事とお慶び申し上げます。

四月二十二日に、平成二十九年
度の生実町内会総会が行なわれ、
行事計画・予算についてご承認を
いただきました。ご出席ください
ました皆様にはお礼申し上げます。

本年度は、公園の整備や防犯カ
メラの設置を予算に組み入れさせ
ていただきました。公園の利用に
あたり、ご意見、ご要望がござい
ましたらお知らせください。

また、会館の修繕も行なってい
りましたが、まだ必要な事があ
れば改善したいと考えております。
今年も一年間、各組長様のご支
援をいただき町内会の運営をした
いと思っております。会員の皆
様・諸関係・諸団体の皆様のご理
解、ご協力をお願い申し上げます。

終りになりますが、町内会役員と
して、ご尽力くださいました高浦様、
長い間たいへんご苦勞様でした。

環境部

部長 佐藤 薫

今年度も引き続き環境部長とし
て活動させていただく事になりま
した。

環境部は、下水道維持課・河川

課・公園施設課・土木事務所・環境
事務所・動物保護センター他、行
政と折衝し町民の皆様が安全で住
みやすい町づくりに務めています。

今年度は、蘇我インター入口か
ら生実神社方面、生実池交差点の
道路整備が決定しています。又、
六月末には、小川酒店前の坂を
下った右側に生実町公園が完成す
る予定です。大人も子供も楽しく
遊べ、天気の良い日には、富士山
がよく見える所です。

最後になりますが、ゴミ出しの
ルールを守っていないゴミステー
ションがあります。住民ひとりひ
とりが自覚を持って、きれいな町
づくりに御協力お願い致します。

「ゴミ出しは当日の朝」

防災・防犯部

部長 仲居 一彦

町内会会員の皆様におかれまし
ては、益々のご健勝のこととお慶
び申し上げます。

又、日頃より町内会活動に多大
なる御支援、御協力を頂き誠にあ
りがとうございます。

昨年度、無事に防災備蓄倉庫の
塗装工事が終了しました事を御報
告致します。これからも引き続き備
蓄をしていきますが、数に限りがあ
ります。以前からも伝えてありま
すが、各家庭で三日分の食料は災
害用として用意しておいて下さい。

皆様もご存知の事とは思いますが
が、先月同じ千葉県内で大変心の
痛む事件がありました。その事件
を踏まえ、防災・防犯部中心とな
り役員一同パトロールを強化して
まいります。尚、防犯カメラの設

置も予定しておりますので、皆様
の更なる御協力を宜しくお願い致
します。

文教体育部

部長 名久井 源一

町内会会員の皆様には、平成
二十八年年度の町内体育祭から始ま
り、各行事にご参加ご協力いただ
きありがとうございました。

平成二十九年年度も始まり、今年
度も例年通り春の町内体育祭、夏
の盆踊り花火大会、秋の祭礼行事
を基本行事として、活動して参り
たいと思います。また、生浜地区
体育祭では、昨年の悔しい経験を
生かし、上位争いの出来るチーム
を作る様に色々な面で対応して
いきたいと思っています。

私自身、昨年度はすべてが初め
での経験で、思う様に動く事が出
来ませんでした。二年目の今年は、
昨年度の経験を生かし、少しでも
町内会活動のお役に立てる様頑張
って行きたいと思っておりますの
で、ご協力よろしくお願い致しま
す。是非、今年の様々な行事に多
数のご参加お待ちしております。

青年会

会長 穴倉 剛秀

町内の皆様には、日頃より青年
会活動にご理解・ご協力を頂き、
心から御礼申し上げます。

新たな年度を迎えましたが私共
青年会は、生実町が笑顔の多い町
であり続けられるよう町内の行事
等に関わっていききたいと思いま

会員は随時募集していますので、
お声かけ下さい。
青年会の活動は、町内の皆様の
お力なしには成り立ちませんので、
これからも変わらぬご支援をよろ
しく願います。

婦人会

会長 中村 しめ

目に青葉さわやかな日々、婦人
会活動がスタートしました。去る
三月五日、生浜地区一斉の防災訓
練の際に防災食「ハイゼックス」
を作りました。事前のレシピ作り
と練習を行い当日に望みましたが、
決められた短時間で三百六十食を
作る事が出来ませんでした。その
為東小学校へ避難された方々には、
出来上がった「防災食」をお配り
する事ができず、申し訳ありませ
んでした。又、防災食の出来る迄
の時間を利用して、会館前と東小
学校で防災リュックの公開を行い
ました。避難して来る際家で用意
してあるリュックを背負ってきて
ほしいなと思えました。婦人会は
町内会行事の町民体育祭、盆踊り
花火大会、生実神社のお祭り、秋



3月5日の避難訓練炊き出し

子ども会

会長 小茂田 貴仁

の生浜地区体育祭のお手伝いをし
ております。老人ホーム共生苑、
そよ風の慰問、食事会や日帰り旅
行、子ども達の見守り、講習会等、
親睦を深めております。どなたか
婦人会に入り私達と共に町内会活
動のお手伝いをしてくれる方募集し
ております。お電話下さい。
TEL二六八―五八八一 中村迄

清々しい五月晴れが快い季節と
なりましたが、生実町内の皆様
におかれましては、益々ご清栄のこ
ととお喜び申し上げます。町内会
会員の皆様はじめ、町内役員、並
びに関係諸団体の皆様方には「子
どもは地域の宝」をモットーに子
ども達の安全を見守っていただき、
厚く御礼申し上げます。

子ども会の活動は、町内会や諸
団体、東小学校区子ども会の各行
事に参加協力させていただいてお
り、主な行事として、6月・町内
会体育祭、8月・盆踊り並びに球
技大会、10月・子供神輿、12月・
クリスマス会、1月・餅つき大会、
3月・歩け歩け大会、年間を通じ
て公園清掃などを行っています。
地域の皆様方に、いつも心温か
く見守っていただいている御恩に
報いる為にも、子ども会活動を通
じて、明日の生実町を背負って起
つ子どもを育成できれば、と考え
ておりますが、残念ながら加入率
が年々減少傾向にあります。少し
でも興味がございましたら、ご加
入くださいますよう、よろしくお
願いいたします。

百寿会

会長 青柳 孝治

町内会の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

本年度は会員数89名（男性34名、女性55名、平均年齢78歳）の陣容でスタートしました。

前後しますが、今年は桜の開花宣言の後、底冷えや雨天の影響もあり2週間以上遅れましたが、恒例の花見を実施、まだ蕾の段階でしたが補助席を利用する程の48名の参加のもと当初予定の八鶴湖を急遽変更し、九十九里ハーブ園、海の駅（いわし館）見学の後、太陽の里へ、湯ったりと入浴、豪華会食、酒宴の中、カラオケや輪踊り等で大いに盛り上がる事ができました。また帰路には上総一ノ宮の魚平・海産物店に立ち寄りバク買いし無事帰還、お陰さまで寿命を延ばすことができたのではないかと思います。

5月は藤見の会、9月は1泊旅行等々企画しており、会員一同近未来を楽しみに頑張っております。という訳で「人生を豊かに過ごす」百寿会の入会をお待ちしておりますのでお気軽に声をおかけ下さい。

防災会

会長 山口 耕治

風薫る新緑の候、町内会の皆様方におかれましては、益々ご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。昨年に引き続き防災会会長に任命された山口です。

女性消防団

部長 長谷川 久子

はなはだ未熟者ではございますが再任されましたうえは誠心誠意務めて、皆様と一緒に生実町を住みよい町にしていきたいと思っています。

今後とも、防災活動も含め、皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



3月5日の避難訓練【生実町会館】

新年を迎え、町内の皆様におかれましては、日頃より、消防に對するご理解と、ご協力を頂きまして、感謝申し上げます。

早いもので、熊本地震から一年が過ぎまして、改めて、恐怖がよみがえります。

ここ最近、天災よりも、人災の多さに、更なる恐怖を感じる毎日です。

私共、女性消防団、微力ながら、災害時、少しでも町内の皆様のお力になれます様に、活動していきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

消防団

部長 長谷川 政幸

平素より消防団活動に多大なる御理解、御協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

昨年は、熊本地震や新潟県糸魚川市大規模火災等、大きな災害がありました。

また、東日本大震災以降、南海トラフや主都直下地震が危惧されております。

我々消防団は、地震や災害への警戒を怠ることなく、訓練等を行なっております。

万一の時には直ちに巡視・出動出来るよう点検や連絡体制を強化しておりますので、今後とも消防団に変わらぬ御指導、御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

スポーツ振興会

スポーツ推進委員地区理事

福 秀蔵

青葉が目眩しいこの頃、皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

本年度も地域の皆様の健康、体力増進の為スポーツ、レクリエーションの活動、そして町内諸行事に参加し、皆様方と共に役員一同微力ながらお手伝いできればと思っております。

本年最初の行事は七月にグラウンドゴルフ大会（今年は生浜小での開催となります）。ジュニアスポーツ大会（生浜中）があります。是非多数の方のご参加お待ちしております。また、秋に地区体育祭があります。『今年こそ生実に優勝旗を!!』と願っています。

生實神社

総代代表 大塚 則雄

今後ともスポーツ振興会活動にご理解、ご協力の程お願い申し上げます。

若葉光る季節を迎え、町内の皆様方には益々ご健勝の事とお慶び申し上げます。日頃より、町内の皆様方には格別なるご指導ご協力を受け賜り心より厚く御礼申し上げます。又、駐車場新工事につきましては、皆様方のご協力とご支援を頂き今年二月十九日無事完成致しました。駐車場は十七台の車が止められます。参拝、あるいは神社にご用の際にはご利用下さい。今年に総代役員四名が交代し、四月より新体制でスタート致しました。月例祭は毎月一日、十五日早朝より神社境内、弁天講の清掃活動を行っております。年間行事も多数御座います。町内皆様方のご協力を頂きながら地域・神社繁栄のため行事に努めてまいります。今後共、更なるご指導とご協力ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



生實神社駐車場

民生・児童委員

生実地区代表 川嶋 祥生

常日頃、民生委員・児童委員活動に、ご協力、ご支援、ご理解等感謝申し上げます。地域住民の身近な相談相手として、日常生活上のさまざまな課題について、助言や情報提供を行なうとともに、必要に応じて行政や具体的支援等を担う機関につながることも行っております。

皆さんが安心・安全でお過ごし出来るよう、見守り部会、地域諸団体、行政との協力体制をとりながら、日々ご相談に応じての活動を行ない、声掛け、事故や事件、振り込め詐欺等にあわないよう対策案の通達等。

また子供達の下校時、事故・事件にあわないう正門等、各所での見守りを行っております。高齢者、障害のある方の方の見守りや安否確認。またひとり暮らしの方、あまり体調等優れない方への配慮に応じながら活動、ご相談等も行っております。守秘義務がありますので安心して

平成二十九年
生實神社 年間行事

毎月一日・十五日 月例祭

十月 七日(土) 湯立式

十月 八日(日) 秋季大祭

十一月十九日(日) 七五三合同祈願祭

平成三十年

元 旦(月) 歳旦祭

一月 六日(土) 毘沙門講受式

三月十五日(木) 春季祈禱祭



4月6日(木) 第48回チャリティゴルフコンペ
優勝：山田等氏、準優勝：川島正幸氏

ご相談下さい。
介護や子育てへの不安等、住民の生活上のさまざまな相談にも応じてます。
これからやってくる暑い日差し夏の時期は、家の中でも、熱中症が起り得るかもわかりません。体調とご相談のうえ、地域活動に留意してください。
民生委員・児童委員に協力、ご理解宜しくお願いします。

生実商工業会

会長 山本 広

日頃より生実商工業会会員店をご利用頂き誠にありがとうございます。当生実商工業会は約四十年前に地元商店・企業を中心に会員相互の親睦を図り会員店の繁栄と地域貢献を目的とし発足しました。会員が異業種という環境で自店の繁栄、さらには顧客のために何ができるのか、常に情報収集し活発な活動を目指しております。
生実町花火大会共催、「日頃の

ご愛顧に感謝の大抽選会」の開催、年二回のチャリティゴルフコンペ、町内の街路灯事業等を実施しております。今後も会員相互の情報交換を図りさらに活発な活動をしていきたいと考えております。地域の皆様方のご意見、ご要望、新規加入のお問い合わせ等ありましたら会員店までご一報をお願いいたします。

はやし連

代表 岸 健一郎

新緑の候、町内の皆様におかれましては、益々ご健勝で活躍のこととお喜び申し上げます。
日頃より、当はやし連に対しましてご理解協力を賜り誠に有難う御座います。
本年度も、町内会や各諸団体の皆様方と協力し、町内行事である盆踊り花火大会、生実神社の祭礼行事に参加協力させてもらいたいと思います。

太鼓稽古をなかなか多く出来ませんが、生実神社の社務所を借りて稽古をしていますので、興味のある方は声を掛けて下さい。
本年度も、生実町はやし連に対しご理解、ご協力下さいますようお願い申し上げます。

あらためてよろしく
お願いいたします。

淑徳大学 学長 磯岡 哲也

私も淑徳大学の生実町プロジェクトの開始が平成二〇年でしたので、町内会のイベントへのサ

ビスラーニングを通じて、皆さまに本学の教育に参画していただきて九年目になります。学生たちは本学にお世話になっております。さて、私ごとですが、このかん、新設のコミュニティ政策学部長、学長特別補佐、副学長、さらには今年度から学長を拝命いたしました。これからの大学が、いかに地域社会との連携を重視しているか、というあらわれと考えております。学長になっても、これまで同様、できる限り町内会の役員会に出席し、ゼミ生を連れてイベントに参加させていただきたいと存じます。あらためてよろしくお願い申し上げます。

平成29年度

町内合同会議(総会)終る

去る四月二十二日(土)二十九年度組長、町内会役員、諸団体役員による総会が開催され、議長に選ばれた加藤崇雄氏(11番2組組長)の明快且つ敏速な進行のもとに、平成二十九年度予算審議、各部の年間行事、会計監査の三名が選出されました。

会計監査

6番4組 組長 伊藤 丈夫氏
7番2組 組長 長谷川裕史氏
12番3組 組長 矢部 英一氏
の皆様が選出されましたのでよろしくお願いいたします。尚、組長さんにおかれましては、町会活動の窓口としてこの一年、何かとご苦労おかけすると思いますが、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

生実のむかし ⑥

今井 公子



生実神社境内の拝殿前右側土手に弓・矢・槍・宝輪・数珠・宝索(縄)を持って合掌している石像があります。岩の上にすくと立ち、端正な顔立ちの好青年にみえます。岩の下に柱部に庚申待ちの文字が刻まれ、その下方の蓮華座には建立者名があります。「現在と未来の安楽のために仲間一同で庚申待ちの御供養をしました。この信心願主は大弓上町の潤間次左門・星ノ六兵衛・時田又兵衛・近藤七右衛門・泉吉十・池田五良右衛門・窪久兵衛で、延宝五年(一六七七)丁巳三月吉日に石塔をたてました。」という庚申塔です。大弓上町は上宿のことです。

めれば三戸が衰退したとして石塔を建てました。この信仰は次のように諸説あります。
・庚申の夜は三戸の虫が睡眠中の人の身体から脱けて天に昇り、天帝に罪過を告げるため、身を慎んで善行し、起き明かすという道教説。
・申を猿にかけて、猿を神の使いとする日吉山王信仰。
・庚申を農耕神とする信仰。
・六十年ごとの庚申の年に限り許された女人の「富士登拝」富士信仰の一形態。「日本史広辞典」
古くは承和五年(八三八)、天台僧円仁の「入唐求法巡礼行記」に庚申の夜の徹夜の記述があるそう、北生実城跡の発掘では享禄四年(一五三二)の庚申待供養の板碑が出土しています。
なお、北生実には日枝神社(通称は山王様)が三社あり(明治四十三年一一九一〇生実神社に合祀)、上宿の出戸の地蔵堂の南向かい側の小道を入った突き当たり横宿の中程の西側高台、大覚寺山古墳の南東側にありました。
当時大覚寺様は古墳の西側北にありましたが、十六代御住職が本堂建立を祈念し願主となつて延享三年(一七四三)に古墳の隅に庚申塔を建てました。石塔は一時生実神社境内に移転しましたが、現在は大覚寺境内永代供養塔の向いに、邪鬼を踏みしめ顔を青面金剛が彫られています(左の写真)。



編集後記

平成二十九年度がスタートしました。今年の春は三月になっても気温が上がらず、しかも雪まで降ったりと、かつてない気候でした。寒さのトンネルを抜け、やっと咲いた桜の花も、春の風でゆっくり愛でる間もなく、残念に思った方も多いのではないのでしょうか。気が付けば暦はもう初夏ですね。生実池にも沢山の鯉のぼりが雄々と風になびき、踏みしめる草の匂いを感じながら歩く一番いい季節になりました。

今年は六月末に、待望の生実町公園が完成する予定です。是非、足を運ばれてみて下さい。私も足を踏み入れたことのないエリアがまだあるので、ゆっくり歩きながら町内を巡ってみたいと、楽しみにしております。
安心して楽しく過ごせる生実町を目指して町民の皆様と一緒に活動していく所存です。今年度もどうぞよろしくお願い致します。
(総務・会計)